

掛川市「潮騒の杜」植樹祭に参加して

社会福祉法人進和学園 井上朝陽
(しんわルネッサンス 4代目どんぐり隊長)

5月25日(土)掛川の大浜海岸で行われた掛川市主催「市民協働による希望の森づくり 潮騒の杜植樹祭」に参加してきました。掛川市では南海トラフ大地震に備え、平成26年より海岸防災林の強化に着手。津波被害の減少に努めています。

共催されているNPO法人時ノ寿の森クラブ様は以前より進和学園の苗木をご利用下さっており、今回もいのちの森づくり友の会を活用して2,700本の苗木を寄贈させていただきました。



進和学園の苗木



当日は暑いぐらいでしたが天候に恵まれ、700名以上の方々が参加！クロマツ含め3,000本の植樹を行いました。

参加者が多かった為、植樹本数は一人5本！一本一本が根付くように丁寧に植樹しました。

植樹後に乾燥防止、防草の為、ウッドチップを厚めに敷き詰めました。苗木が入っていたトレーにウッドチップを入れてバケツリレーで運び、撒きました。



ウッドチップのバケツリレー



3,000本植樹後

3,000本の植樹後は今までの植樹地の育樹作業を行いました。背丈程の草もたくさん生えており、一本一本根っこから抜きました。

今まで進和学園のどんぐりグループが育て、出荷してきた苗木も背丈以上に育っていました。普段より育樹されている社会福祉法人草笛の会 だいとう作業所様・NPO法人時ノ寿の森クラブ様、いつもありがとうございます！



最後に NPO 法人時ノ寿の森クラブの方々（写真右から二番目が理事長の松浦成夫様）と写真を撮らせていただきました。今後も連携して未来に繋がる森を共に作っていきましょう！